

可決された案件 (要旨)

◎全員賛成 ▽賛成多数

◎福生市学校給食センター条例の一部を改正する条例

例 新学校給食センターの建設により、福生市第一学校給食センター及び福生市第二学校給食センターを統合し、移設することに伴い、必要な規定を整備するもの。

◎平成29年度福生市一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ1億3186万5千円を追加し、総額を249億4186万5千円とするもの。

歳入の、国庫補助金3258万2千円は、保育所等整備交付金、体育館非構造部材落下防止対策事業補助金及び第一中学校新校舎便所改良事業補助金。都補助金4828万3千円は、消費者行政推進交付金、体育館非構造部材落下防止対策事業補助金及び第一中学校新校舎便所改良事業補助金。基金繰入金3千万円は、学校施設等整備基金繰入金。市債2100万円は、小学校体育館非構造部材

落下防止対策事業債。歳出の、戸籍住民基本台帳費64万8千円は、出入国管理及び難民認定法の改正により外国人の在留資格の追加があったことから、住民基本台帳システムの改良を行うもの。児童福祉費494万1千円は、社会福祉法人不動福社が行う熊川保育園の保育室の拡張工事に対して補助を行うもの。商工費3571万6千円は、今年4月の商工会の人事異動による福生市商工会補助金(人件費分)208万7千円の増額と、高齢者を対象に悪質商法など消費者被害を未然に防ぐための啓発事業などに要する経費3362万9千円。基金費1億円は、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金への積立金で、小学校体育館非構造部材落下防止対策事業及び第一中学校新校舎便所改良事業に対する文部科学省所管の国庫補助金及び都補助金を追加することから、当初予算で充当していた特定防衛施設周辺整備調整交付金1億円を財源振替し、事業基金への積立金とするもの。予備費944万円減は、財源調整。

落下防止対策事業債。歳出の、戸籍住民基本台帳費64万8千円は、出入国管理及び難民認定法の改正により外国人の在留資格の追加があったことから、住民基本台帳システムの改良を行うもの。児童福祉費494万1千円は、社会福祉法人不動福社が行う熊川保育園の保育室の拡張工事に対して補助を行うもの。商工費3571万6千円は、今年4月の商工会の人事異動による福生市商工会補助金(人件費分)208万7千円の増額と、高齢者を対象に悪質商法など消費者被害を未然に防ぐための啓発事業などに要する経費3362万9千円。基金費1億円は、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金への積立金で、小学校体育館非構造部材落下防止対策事業及び第一中学校新校舎便所改良事業に対する文部科学省所管の国庫補助金及び都補助金を追加することから、当初予算で充当していた特定防衛施設周辺整備調整交付金1億円を財源振替し、事業基金への積立金とするもの。予備費944万円減は、財源調整。

◎新扶桑会館整備工事(建築)請負契約

現在の扶桑会館を取り壊し、新たに市営福生駅西口駐車場跡地に扶桑会館を整備するもので、予定価格1億5千万円以上のため、福生市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の同意を得ようとするもの。契約金額2億6418万9600円。

◎福生市表彰条例に基づく自治功労表彰について

教育委員会委員として多年にわたり本市の発展に貢献された平野裕子氏を、福生市表彰条例第3条第1項第3号の該当者として、自治功労表彰することに同意するもの。

◎福生市表彰条例に基づく一般表彰について

福生市表彰条例第4条第1号の該当者24名を表彰するもの。教育委員会委員として貢献された徳永喜昭氏、選挙管理委員会委員として貢献された木村勝代氏、井上武氏、野島征三氏、町会長等として貢献された溝淵幸太郎氏、佐藤喜久雄氏、渡邊徹夫氏、西川雅博氏、小澤芳輝氏、文化財保護審議会委員と

して貢献された河上一雄氏、国民健康保険運営協議会委員として貢献された田坂哲哉氏、社会福祉協力委員として貢献された山崎初江氏、藤原勝氏、石川實氏、田村洋明氏、介護認定審査会委員として貢献された小澤正明氏、交通安全推進委員会委員として貢献された山下三郎氏、國友久夫氏、藤嶋秀機氏、村野茂氏、薬物乱用防止指導員として貢献された小林歌子氏、地域自立支援協議会委員、社会教育委員、地域福祉推進委員会委員、公民館運営審議会委員、学校給食センター運営審議会委員、みどりの推進委員及び消防団員として貢献された大杉浩司氏、消防団員として貢献された清水辰雄氏の各氏を、一般表彰することに同意するもの。



▲福生市表彰式で表彰された方々

◎市道路線の認定について 都道166号線のうち、松林通りを起点、福生駅

前の西武信用金庫を終点とする路線の位置づけが、まちの発展や市内内を通過する新たな都道幹線道路整備などにより幹線道路から生活道路に変貌したことから、その管理を都から本市へ移管して市道第1279号線として認定し、管理するもの。また、第一中学校南側の教会踏切から下る市道第16号線に取りつく私道は、降雨時に公道から雨水が流れ込み、排水処理を行っても、なお十分な雨水対策が取れず、放置すると重大な被害が想定されることから、土地所有者からの私道の寄附の申し出に基づき、市道第335号線として認定し、管理するもの。

◎福生市農業委員会委員の任命について

福生市農業委員会委員として、石川恵一氏、石川泰広氏、小山明男氏、古谷清一氏、村野昭氏、森田龍幸氏及び吉澤英治氏の7名を任命同意するもの。

◎駐留軍関係離職者等臨時措置法の期限延長に関する意見書(委員会提出議案)

1面に掲載しています。▽北朝鮮の度重なるミサイル発射及び核開発の中止を求める意見書(議員提出議案)

1面に掲載しています。

討論

●「テロ等組織犯罪準備罪」の慎重審議を求めめる意見書

■賛成

今回の介護保険制度改革改正法は、在宅サービス約11万人、施設・居住系サービス約1万人が対象。医療保険制度でも70歳以上の高額療養費制度の自己負担限度額引き上げで、ダブルパンチのため、この陳情に賛成する。

■反対

「テロ等準備罪」では、重大な犯罪を起こすために存在している集団が処罰の対象であり、あたかも一般人が日常的に捜査対象になるかのよう外れな指摘がされており、この意見書には反対である。本意見書については、慎重審議の結果否決されました。

●介護保険制度の改善を求める意見書の提出

■賛成

今回の介護保険制度の改正によると、平成30年8月から収入によっては3割負担となる料の自己負担が増えること、必要なサービスも利用できないケースも予測されるので、この陳情には賛成である。

●北朝鮮の度重なるミサイル発射及び核開発の中止を求める意見書

■反対

北朝鮮の度重なるミサイル発射及び核開発

に関する陳情書

については反対することには、賛成である。しかし、意見書に「あらゆる有効な措置」の文言を入れることは、軍事に傾斜している政権に対する誤ったメッセージを送ることになり、反対である。

我が国は唯一の戦争被爆国として、世界恒久平和の実現に向けた強い信念を持った国であり、本意見書はこれを踏まえ、「あらゆる有効な措置を講ずること」を強く要望する」としてあり、何ら反対する理由はなく、賛成する。

この意見書には概ね賛成ではあるが、「あらゆる措置を講ずること」の文言ではなく、「対話と圧力」など平和的解決に向けた文言を入れるべきであり、反対する。

「議会日誌」

11日	第1回臨時会	6日	第2回定例会1日目	27日	瑞穂斎場組合議会議員総会
2日	議会運営委員会	7日	第2回定例会2日目	13日	建設環境委員会
17日	臨時総会	8日	第2回定例会3日目	14日	市民厚生委員会
18日	議会運営委員会	9日	第2回定例会4日目	15日	総務文教委員会
24日	八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会監査	15日	第2回定例会5日目	16日	横田基地対策特別委員会
25日	関東市議会議長会定期総会	20日	議会運営委員会	20日	議会運営委員会
25日	例月出納検査	22日	第2回定例会5日目	22日	第2回定例会5日目
30日	議会運営委員会	27日	例月出納検査	27日	例月出納検査